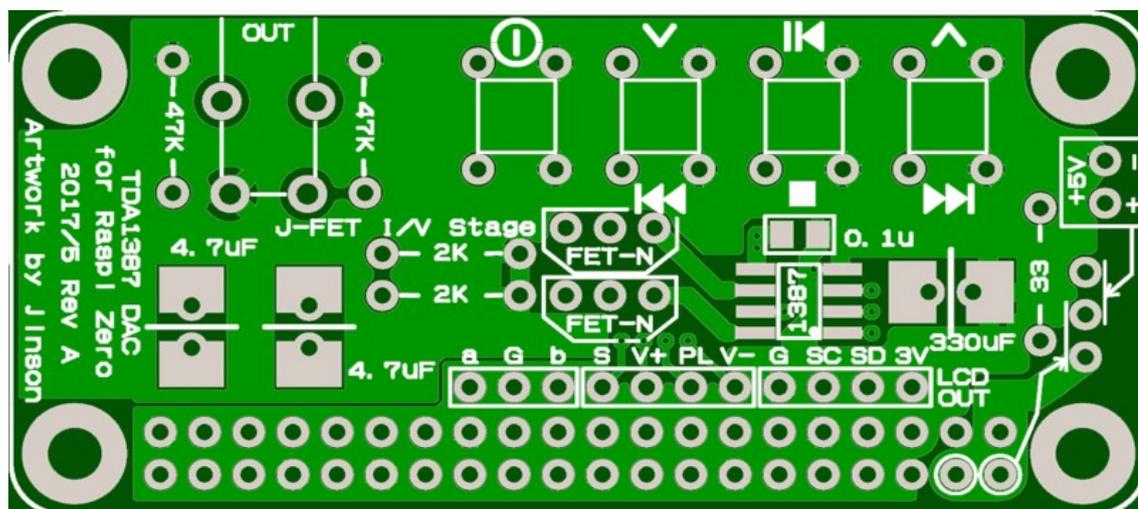


TDA1387 DAC for Raspberry pi zero

Raspberry pi 2, 3, Zero用のNOS DAC. TDA1387を使用



Raspberry pi zeroサイズのNOS DACです。

組み立てに必要な部品はすべて付属しています。

再生、停止などのボタンを利用することができます（別途スクリプト導入が必要）

液晶、OLEDを接続することができます。

電源はラズパイ本体からの供給、もしくは外部から5Vを入れて使います。

ヘッドフォンアンプは搭載しておりませんので、別途アンプが必要になります。

その他、最新情報は以下のページを参照してください。

<http://www.telnet.or.jp/~mia/sb/>

※基板レジスト色はロットにより変更になることがあります。

※回路図はありません。基板の部品定数やパターンから読み取ってください。

免責事項

- 1) 本基板は実験基板であり、キットではありません。 技術サポート等は一切行いません。
- 2) 基板の動作の完全性（安全性、動作性を含む）は一切保証されるものではありません。
- 3) 本資料を参考に組み立て（部品調達を含む）が可能な方を対象としています。
- 4) 部品調達に関する質問に一切お答えはできません。
- 5) 本基板使用に伴う事故等に関して、一切の責任は負いません。自己責任でお願いします。
- 6) 本基板の著作権は放棄していません。 同一のアートワークでの販売は禁止します。

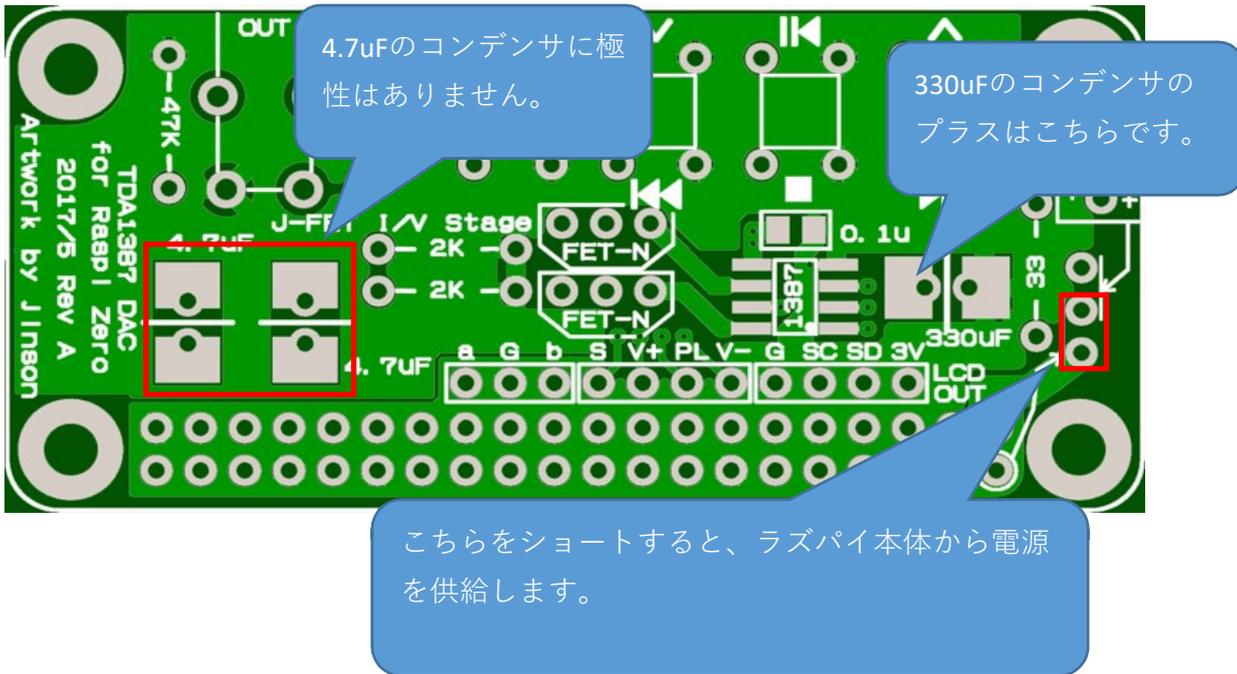
TDA1387 DAC for Raspberry pi zero 部品表 2017/5/13版

以下の部品がすべて付属しています。

定数	備考/入手先	数量
33	KOA 金被	1
2K	KOA 金被	2
47K	KOA 金被	2
0.1uF	テープが紙の方です。	1
1uF	テープが透明な方です。	1
330uF	ニチコンMW	1
4.7uF	MUSE・ES	2
3.5mmステレオミニジャック		1
TDA1387	SOP	1
2SK369		2
タクトスイッチ	赤、緑、水色	4
2x20ピンソケット		1

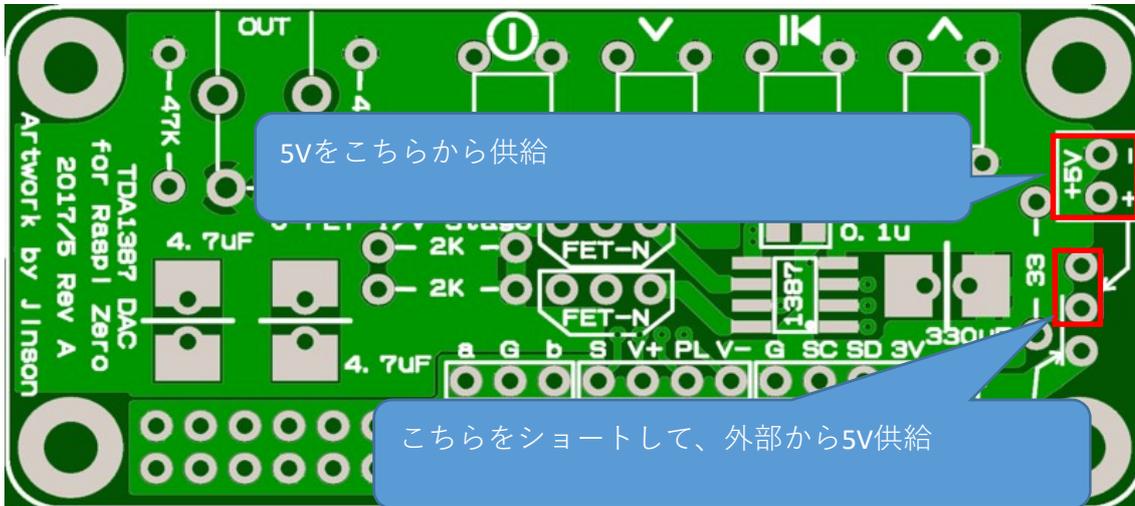
TDA1387 DAC for Raspberry pi zero 2017/5/13版

組み立て、電源について



赤囲み部分をショートすると、ラズパイ本体から電源を供給します。

外部から5Vを供給したい場合は以下の通りとなります。



本体からの供給でも、十分ローノイズなはずですが、もしノイズがでるようであれば、ラズパイに供給している電源アダプタの品質等を疑ってください。

TDA1387 DAC for Raspberry pi zero 2017/5/13版

ボタン等について

別途スクリプトを導入することにより、基板上のボタンが利用できるようになります。

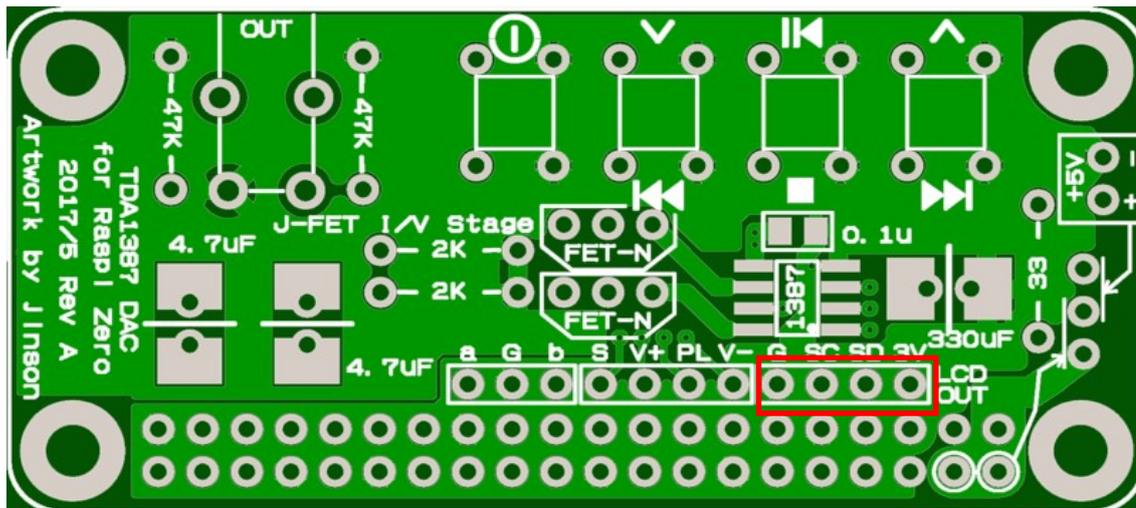
なお、スクリプトはmoode audioのみ対応しています。

導入方法等については以下を参照してください。

<https://www.telnet.jp/~mia/sb/log/eid220.html>

OLED等の接続について

以下のポートにOLEDを接続できます

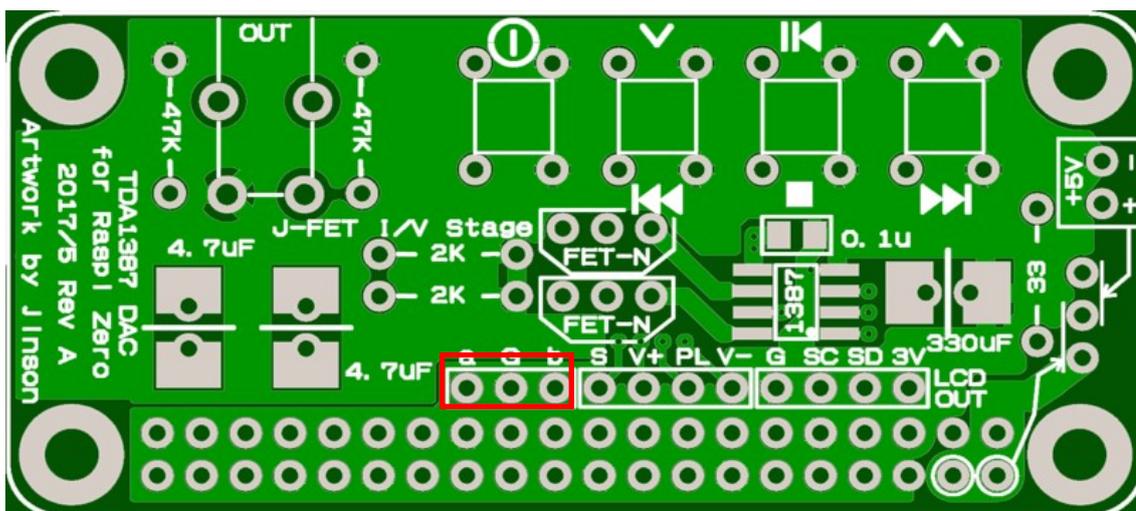


接続方法等については以下を参照してください。

<https://www.telnet.jp/~mia/sb/log/eid218.html>

ロータリーエンコーダについて

ロータリーエンコーダを使って、音量の変更ができます。接続は以下のポートです。



接続方法等については以下を参照してください。

<https://www.telnet.jp/~mia/sb/log/eid225.html>

以上